



## バスを使ってみよう① ～日高町の公共交通について～

### 私たちのまちの“地域公共交通”について紹介します！

自家用車が多く普及している日高町ですが、バスや鉄道といった地域の公共交通機関は、自家用車を持っていない人、車を運転できない人にとって、なくてはならない移動の手段です。

その公共交通を取り巻く環境は、人口減少などによる利用者の減少や事業収支の悪化によって、年々厳しい状況へと変化しています。町では、地域の足を確保するために、交通空白地域における町営バスの運行、路線バスの運行経費のうち赤字分の一部を助成するなどの取り組みを行っていますが、その負担も増加しています。

これから先、さらに地域の高齢化が進み、公共交通の重要性が高まってくることが予想される中、採算がとれないといった理由だけで、今ある路線を無くすわけにはいきません。

今回は、みなさんの生活にも重要な役割を果たしている地域の公共交通について知ってもらうため、私たちのまちのバス路線について紹介します。

#### 町内のバス路線

#### これまでの取り組み

日高町では、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条に基づいて、平成20年度に『日高町地域公共交通活性化協議会』を設置し、当協議会における協議を経て、平成22年3月に『日高町地域公共交通総合連携計画』を作成しました。

この計画の中で、高齢者や子どもたちが安心して利用できる交通体系の整備、効率的で持続可能な地域公共交通体系の確立、日高地域と門別地域の地域間の交流促進といった目標を掲げ、地域公共交通事業を行ってきました。

平成23年には、日高、門別の両地域で、5つの町営バス路線において、デマンド(予約運行方式)運行を取り入れました。また、その後も実証運行等を経て、新冠町と連携して運行する厚賀富川線や日高地域と門別地域を結ぶ日高門別線の増設、各路線のダイヤ改正や経路変更などを行い、地域のニーズに合った公共交通を目指し、事業に取り組んできました。

#### 地域公共交通を取り巻く現状

公共交通網が整備されている都市部を除き、全国的に自家用車の利用は増えています。地域の人口減少も相まって、公共交通機関の利用者数は減少傾向にあり、バス事業の収支は悪化、それに対す

る国や市町村の助成金等の負担も増加しています。

このように、全国的にみても地域の公共交通を取り巻く環境は、厳しい状況にあります。日高町も例外ではありません。

日高町では、町内を運行する路線バスに対して、運行経費に関わる赤字分の一部を助成しています。平成23年度で約342万円、平成29年度には約1,500万円になっており、7年間で約4.4倍に増えています。

また、町営バスについても、平成23年度で年間12,000人だった利用者が、平成29年度には、9,500人となっており、路線によつて違いはありますが、全体的にみるとバスを利用する人が年々少なくなっています。

町内で運行しているどのバス路線をみても、バス運行を維持するための負担が増えており、これから先も公共交通を維持していくためには、事業全体の見直しが必要になってきています。

#### 『地域の足』を

#### 未来に残すために

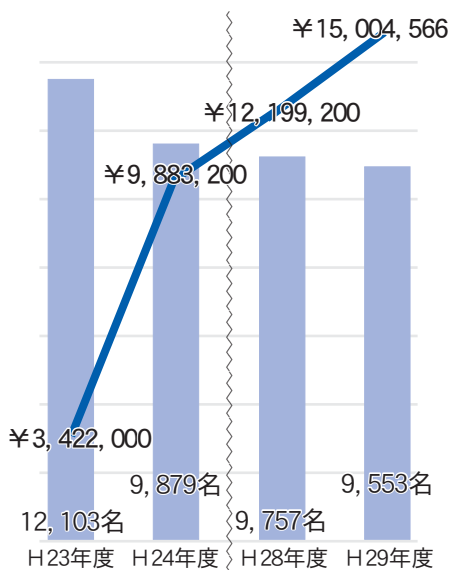
自家用車を持っていない人、車を運転できない人たちにとって、地域のバス路線は、なくてはならない移動の手段です。また、今は自家用車を使っている人でも、将来バスを利用する必要がある人も、増えるかもしれません。

地域の高齢化が進んでいく中で、公共交通が果たす役割は、今よりも重要度を増してきます。

これから先、暮らしやすいまちであるために、誰もが安心して利用できるバス路線を、維持していかなければなりません。

町では、今あるバス路線を維持し、持続可能な交通体系を確立していくために、地域公共交通活性化協議会や近隣市町村間での協議を重ね、町内バスや路線バスの利用促進に取り組んでいきます。

町営バス利用者と  
路線バス町助成金額の変化



※地域公共交通事業という「年度」とは、前年10月から当年9月までの期間を示す。

(例：平成23年度は平成22年10月から平成23年9月まで)

## 日高町内のバス路線

日高町内には、町が運行する町営バスとバス事業者が運行する路線バスがあり、バスを利用して、町内の市街地や近隣の市町村へ出かけることができます。

バスに対しては、利用したい時間に運行していない、目的地と停留所が離れているなどのイメージがあるかもしれませんが、別のバス路線を乗り継いだり、バス以外の他の公共交通機関と組み合わせることで、移動の範囲は広がります。

### 使ってみよう！

町では、各路線の時刻表等をホームページに掲載しています。利用する際の参考に「ご覧ください」。

路線や運行者によって、利用方法や料金が異なりますので、実際に利用する際は、事前に確認しましょう。

**【運行に関するお問い合わせ先】**  
 ※デマンドバスの予約先は下記の表をご確認ください。

#### ☆町営バス

- ・日高地区（地域経済課）  
電話 014571612084
- ・門別地区（企画財政課）  
電話 014561216181

#### ☆路線バス

- ・道南バス
- ・静内営業所  
電話 01461421231
- ・平取営業所  
電話 01457121231

日高町の町営バス				
路線名	運行ルート	運行地区	運行方式	運行者・予約先
岩内ダム線	日高総合支所 ～ 温泉前・三岩生活館前 ～ 岩内ダム	日高地区	デマンド (予約運行方式)	運行者：日高町 (日高ハイヤー株式会社) <b>【予約先】</b> 日高ハイヤー株式会社 (電話 01457-6-7107)
占冠線	日高総合支所 ～ 双珠別分岐点・占冠役場前 ～ 占冠駅前	日高地区	定期運行	
千栄線	日高総合支所 ～ 町民センター・千栄市街・日勝道路ゲート前 ～ 伊沢宅前	日高地区	一部デマンド (予約運行方式)	
町内循環線	老人福祉センター ～ 新光団地・宮下団地・日高診療所・浄教寺・若葉町会館・ひだか高原荘・日高診療所 ～ 総合支所前	日高地区	定期運行	
日高門別線	日高総合支所 ～ 老人福祉センター・門別国保病院・とねっこの湯 ～ 富川市街	日高・門別・富川地区	デマンド (予約運行方式)	運行者：日高町 (有限会社日高観光バス) <b>【予約先】</b> 有限会社日高観光バス (電話 01456-7-2600)
広富線	鳩内 ～ 役場・門別国保病院・富川市街・富川診療所 ～ 富川高校前	門別・富川地区	デマンド (予約運行方式)	
豊郷線	新生 ～ 役場・門別国保病院・富川市街・富川診療所 ～ 富川高校前	門別・富川地区		
清島線	上清島 ～ 役場・門別国保病院・富川市街・富川診療所 ～ 富川高校前	門別・富川地区		
厚賀富川線	厚賀駅前 ～ 厚賀市街・役場・門別国保病院・富川市街・富川診療所 ～ 富川駅前	門別・富川・厚賀地区	デマンド (予約運行方式)	運行者：日高町 (有限会社厚賀ハイヤー) <b>【予約先】</b> 有限会社厚賀ハイヤー (電話 01456-5-2251)
厚賀太陽線 〔西新冠地区〕 〔予約運行便〕	A 区域（共栄、東川、厚賀、美原、豊田） B 区域（美宇、太陽、新和、里平、正和、三和） ※新冠町との共同運行線となります。	厚賀地区		

日高町と近隣市町村を結ぶ路線バス				
時刻表記載名	運行ルート	運行地区	運行方式	運行者
浦河・静内～苫小牧 ～新千歳空港	浦河ターミナル ～ 静内駅前・厚賀第一・清島駅前・豊郷・門別緑町・富川元町・富川大町・苫小牧駅 ～ 新千歳空港	門別・富川・厚賀地区	定期運行	道南バス株式会社
静内～苫小牧	静内駅 ～ 厚賀駅前・清島駅前・豊郷・門別・富川市街・鶴川駅前・職訓センター通・王子病院前 ～ 苫小牧駅前	門別・富川・厚賀地区		
静内～厚賀	静内駅 ～ 新冠本町・節婦 ～ 厚賀駅前	厚賀地区		
平取～苫小牧	平取 ～ 富川市街・門別競馬場・鶴川駅前・職訓センター通・王子病院前 ～ 苫小牧駅前	富川地区		
平取～静内	平取 ～ 富川市街・富川高校・門別・豊郷・清島駅前・厚賀駅前 ～ 静内	門別・富川・厚賀地区		
日高～苫小牧 (特急ひだか号)	日高ターミナル ～ 平取・富川大町・門別競馬場前・鶴川駅前・職訓センター通・王子病院前 ～ 苫小牧駅前	日高・富川地区		
日高・貫気別～ 平取～富川高校	日高ターミナル ～ 振内案内所・平取・富川市街・富川駅 ～ 富川高校前	日高・富川地区		

※運行ルートには一部の停留所のみを記載しています。

詳細の停留所や時刻表につきましては、各運行事業者へお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

☆町営バス … <http://www.town.hidaka.hokkaido.jp/site/busjikoku/>  で検索！

☆路線バス … <http://donanbus.co.jp/kougai/>  で検索！

次回 3月号では・・・

日高地区の町営バスについて紹介します！

今回は、日高地区で運行している町営バスのルートや利用方法について掲載する予定です。

